

# エコの すすめ

小さなことからコツコツと！環境に配慮した行動の積み重ねが地球や家庭の「エコ」につながります。

「エコ」って…？

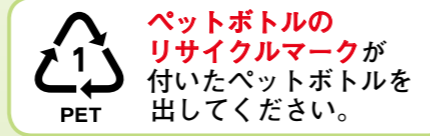
元々は「エコロジー」からきている和製英語です。エコロジーには生態学という意味があり、そこから「生態・環境に配慮した行動・活動」を行う際に使われるようになりました。



## ペットボトル（資源ごみ）の分別は正しくできていますか？

4月1日から、ペットボトルを捨てる際、キャップを外すのに加えラベルも外していただくよう分別方法が変更されています。改めて確認をしていただき、正しい方法での分別にご協力をお願いします。

### ペットボトルの出し方



- 外した「キャップ」と「ラベル」は、素材により、プラスチック製の物はプラスチック類(資源ごみ)へ、紙製の物は燃やせるごみへ、金属製の物は燃やせないごみへ分別してください
- 調味料のふたや紙ラベルなど外すのが難しい物は、そのまま出してください。

「お茶」「ジュース」「しょうゆ」「みりん」など飲料用・食品用のペットボトルが対象になります。

問い合わせ先／役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

## 屈斜路湖での動力船の使用が禁止されます

自然公園法に基づき、4月9日の環境省告示第三十五号にて、10月1日から屈斜路湖全域での動力船(※)の使用が原則禁止されることが告示されました。

禁止期間は、毎年4月1日から12月31日までとなりますが、令和3年については10月1日から12月31日までとなります。

※ゴムボートにエンジンを搭載したものや、電気を動力とするものなども禁止の対象となります。

船の公共発着施設である「屈斜路ウォータースポーツ交流公園」でも、この告示を受け10月1日以降は動力船を使用できません。

当施設で動力船を使用できるのは令和3年が最後のシーズンとなりますが、これまで通り離発着の際はデッドスローを心掛けるとともに、岸から200m離れた沖を航行するなど、マナーやルールを守りウォータースポーツを楽しんでいただくよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



問い合わせ先／役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

## 地域の役に立ちたい 社会貢献いろいろ



東星渡部建設株式会社(渡部哲夫代表取締役)と道瀝工業株式会社(橋本稔代表取締役)の皆さんが、5月15日に川湯中学校と美留和小学校のグラウンド整備を行いました。子供たちが安全に利用できるようにと毎年行っているもので、両社合わせて9人が参加。除草や転圧、傾斜の修正などを丁寧に行いました。また同日、摩周観光文化センターコミュニティ広場の転圧とソフトボール場の整備も行っています。



明盛建設株式会社(尾崎幸晴代表取締役)の皆さんが4月27日、弟子屈高校のグラウンドとテニスコートの整備を行いました。生徒に授業や部活で気持ちよく使用してほしいという思いから毎年行っているもので、今年は8人が参加。塩化カルシウムの散布や転圧など、丁寧に作業を行いました。



クニオカ工業株式会社(今誠代表取締役)の皆さんが5月20日、川湯小学校と和琴小学校のグラウンド整備を行いました。子どもたちのためにと毎年行っているもので、8人が参加。除草作業や重機を使い、転圧、傾斜の修正などを丁寧に行いました。



開成建設工業株式会社(小澤由明代表取締役)の皆さんが、5月6日に弟子屈中学校、7日に弟子屈小学校のグラウンド整備を行いました。子どもたちの喜ぶ顔が見たいと毎年行っているもので、重機を使い丁寧に作業を行いました。



株式会社協和建設(延藤政則代表取締役)の皆さんが4月26日、みはらし台団地のフェンスの設置作業を行いました。このフェンスは除雪作業の障害になることから冬期間は取外しており、撤去、設置ともに同社が毎年行っています。今年は3人が参加し、手際よく作業を行いました。